

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第4部門第1区分
 【発行日】平成23年4月28日(2011.4.28)

【公開番号】特開2009-243051(P2009-243051A)
 【公開日】平成21年10月22日(2009.10.22)
 【年通号数】公開・登録公報2009-042
 【出願番号】特願2008-87692(P2008-87692)
 【国際特許分類】

E 0 3 D 1/24 (2006.01)

【 F I 】

E 0 3 D 1/24

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月11日(2011.3.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

洗浄水によって洗浄される水洗便器であって、
 洗浄水を貯留するロータンク本体と、

このロータンク本体の上に着脱自在に固定され且つその上面全体に手洗い鉢を形成する蓋と、

上記ロータンク本体へ洗浄水を給水する給水手段と、

この給水手段から分岐し且つ上記手洗い鉢の上方に吐水口を位置させるように延びる手洗い給水管と、を有し、

上記手洗い給水管は、上記ロータンク本体側面から上記手洗い鉢を迂回して配置されると共に、上記手洗い鉢の奥行き寸法の最大範囲内で上記ロータンク本体から起立していることを特徴とする水洗便器。

【請求項2】

上記手洗い給水管は、上記手洗い鉢の横幅寸法と奥行き寸法との最大範囲内で上記ロータンク本体から起立している請求項1記載の水洗便器。

【請求項3】

上記手洗い鉢の外周は楕円形状を有する請求項1又は請求項2に記載の水洗便器。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記の目的を達成するために、本発明は、洗浄水によって洗浄される水洗便器であって、洗浄水を貯留するロータンク本体と、このロータンク本体の上に着脱自在に固定され且つその上面全体に手洗い鉢を形成する蓋と、上記ロータンク本体へ洗浄水を給水する給水手段と、この給水手段から分岐し且つ上記手洗い鉢の上方に吐水口を位置させるように延びる手洗い給水管と、を有し、上記手洗い給水管は、上記ロータンク本体側面から上記手洗い鉢を迂回して配置されると共に、上記手洗い鉢の奥行き寸法の最大範囲内で上記ロータンク本体から起立していることを特徴としている。

このように構成された本発明においては、蓋の上面全体を手洗い鉢として利用できるため、手洗い行為もしやすい。また、手洗い給水管がロータンク本体側面から手洗い鉢を迂回して配置されているため、メンテナンスの際には蓋の開閉に気を使う必要がない。また使用者の手洗い鉢へのアプローチ方向という面でも、自由度が広がっている。